

令和3年3月17日
九州地方整備局
長崎河川国道事務所

国道34号新日見トンネルは 令和3年3月20日(土)24:00から4車線通行できます

- 新日見トンネル(下り線)は令和3年2月20日に完成しました。
- 残る、新日見トンネル(上り線)の全ての車線運用を諫早方向に見直す工事が令和3年3月20日(土)24:00に完成し、4車線で通行できるようになりますので、お知らせいたします。

4車線通行日時 : 令和3年3月20日(土)24:00

※天候や路面状況により、時刻が前後する場合があります。

(参考)

【事業の目的】

- 新日見トンネルは、長崎市中心部と東長崎地区を連絡する区間のうち、唯一の2車線区間であり、新たにトンネルを整備し、4車線化することで、国道34号の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とする事業です。

【整備効果】

- 定時性・安全性が向上し、通勤や物流などの地域活動を支援します。

問い合わせ先:

国土交通省 九州地方整備局 長崎河川国道事務所

技術副所長 なかむら のぶお 中村 信男

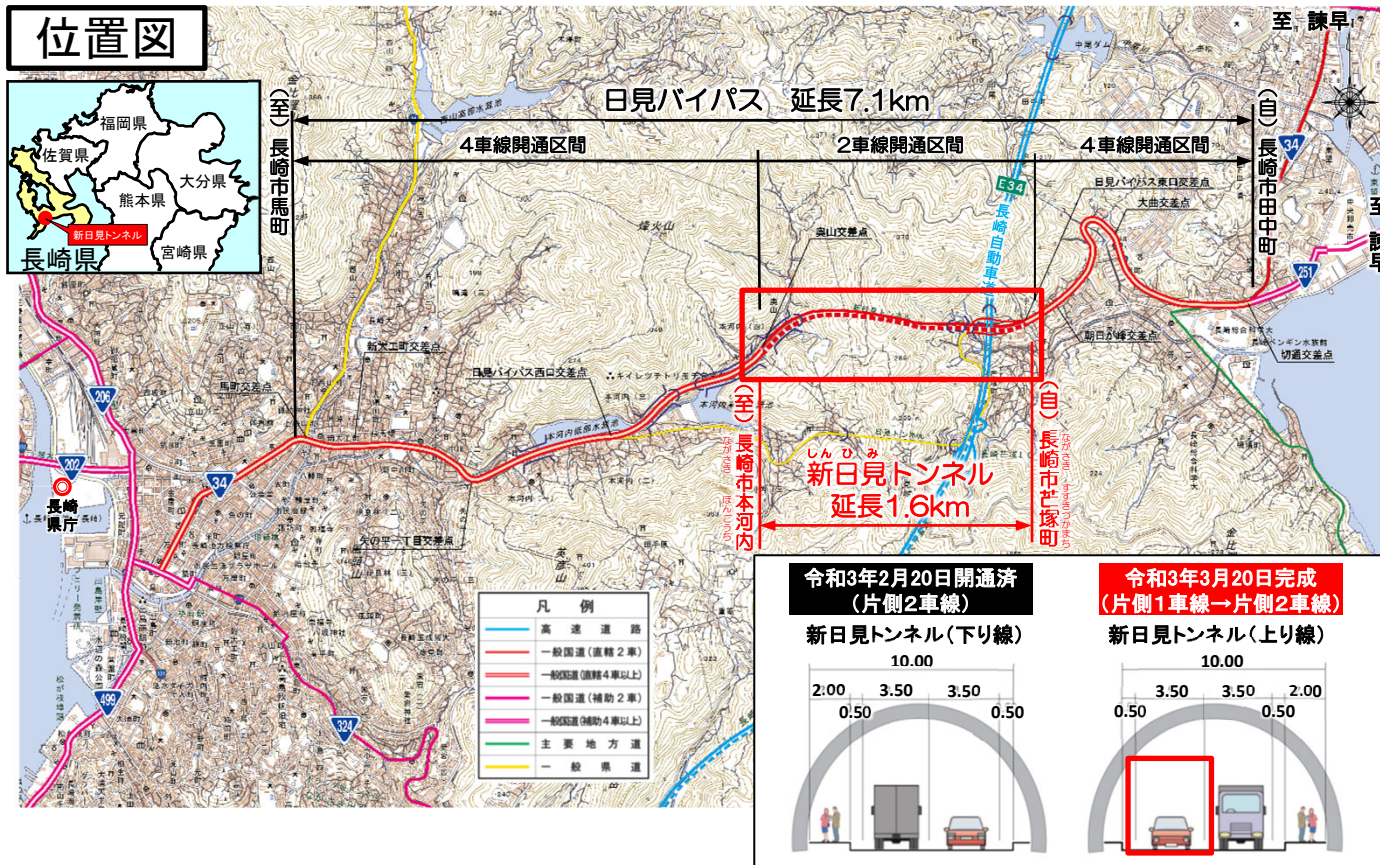
URL: <http://www.qsr.mlit.go.jp/nagasaki/> TEL:095-839-9211(代表)

しんひみ 新日見トンネル 位置図

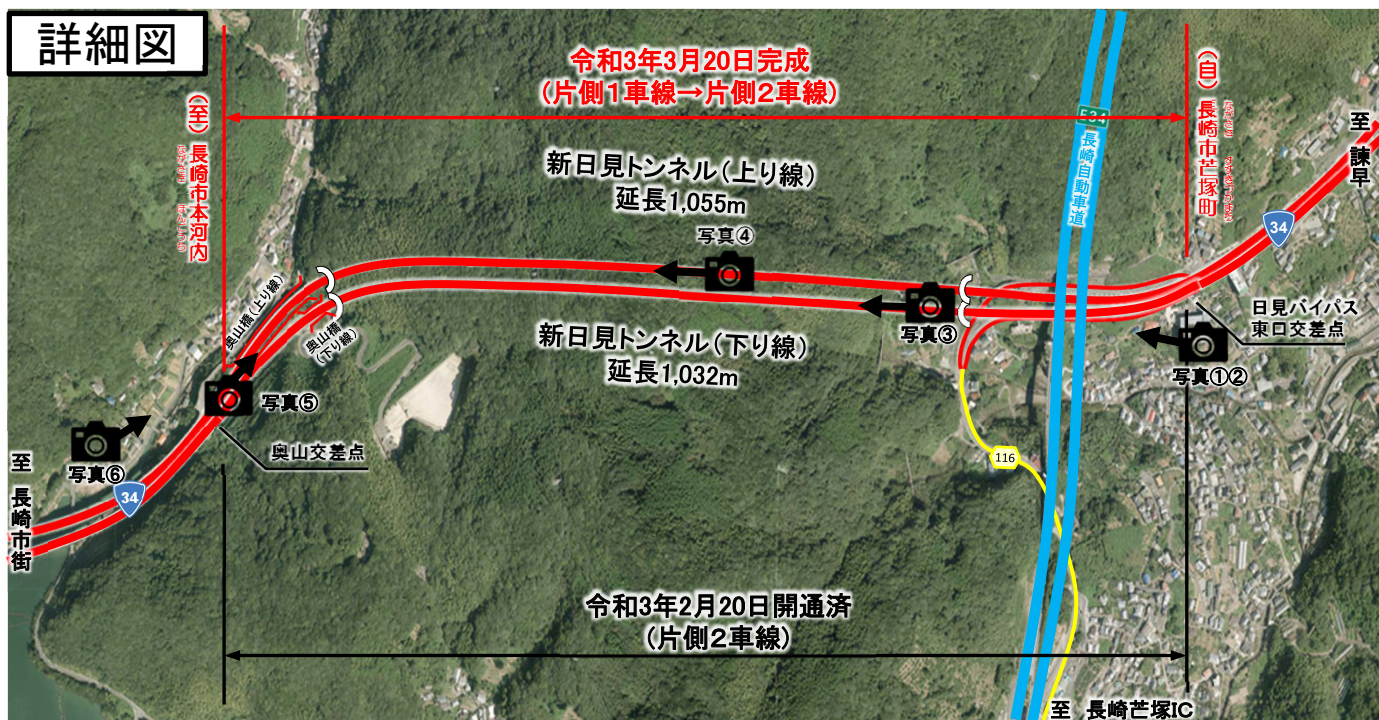
事業区間

- 区間：(自)長崎県長崎市芒塚町～(至)長崎県長崎市本河内
- 延長：1.6km
- 車線数：4車線

位置図



詳細図



しん ひ み
新日見トンネル 整備状況



写真① 芒塚側



写真② 日見バイパス東口交差点



写真③ トンネル坑内(下り線)



写真④ トンネル坑内(上り線)
(中央線消去)



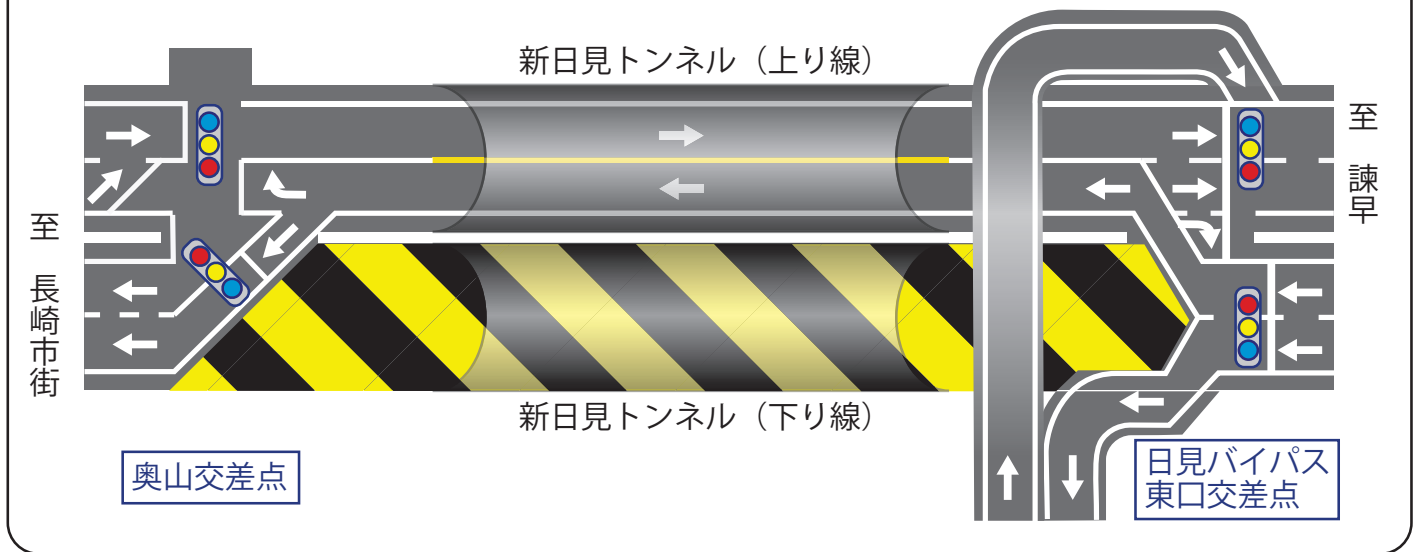
写真⑤ 奥山交差点
(中央分離帯設置)



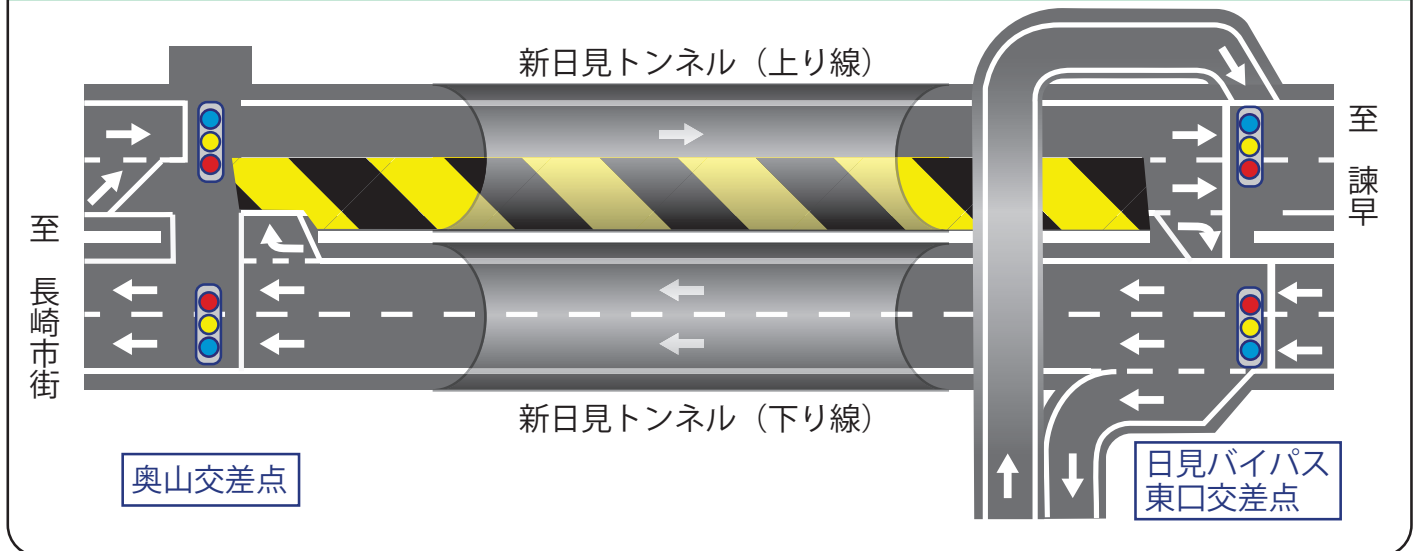
写真⑥ 本河内側

車線切り替えのイメージ

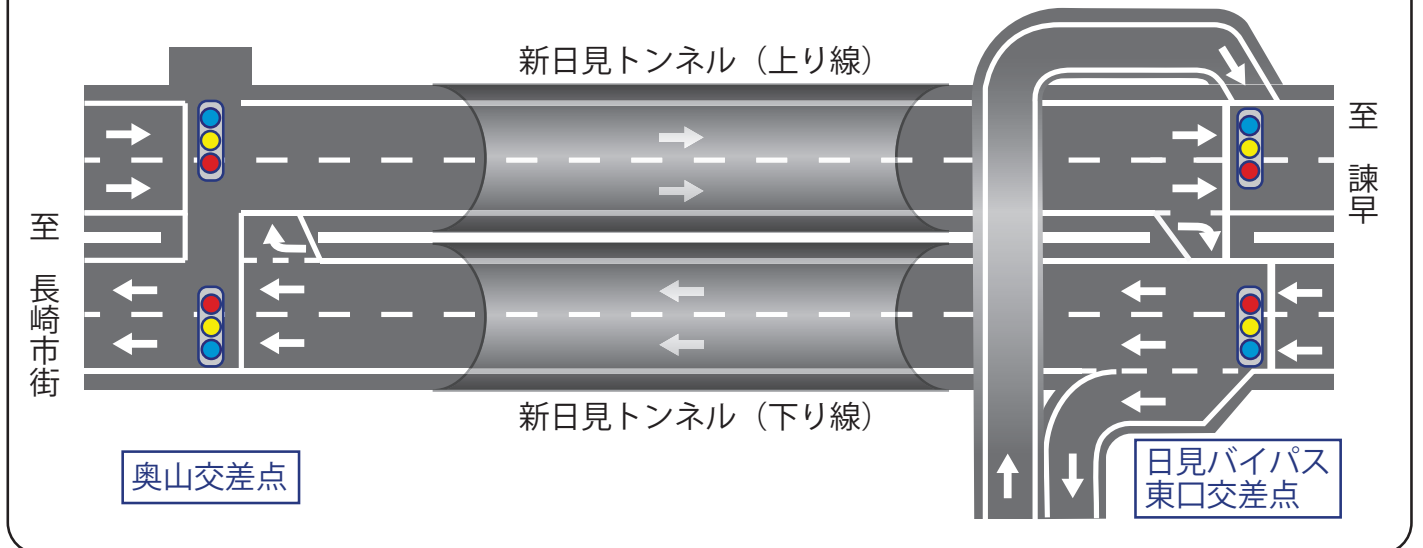
4車線化整備前（令和3年2月20日以前）



現在（令和3年2月20日～）



4車線化完成（令和3年3月20日24時～）

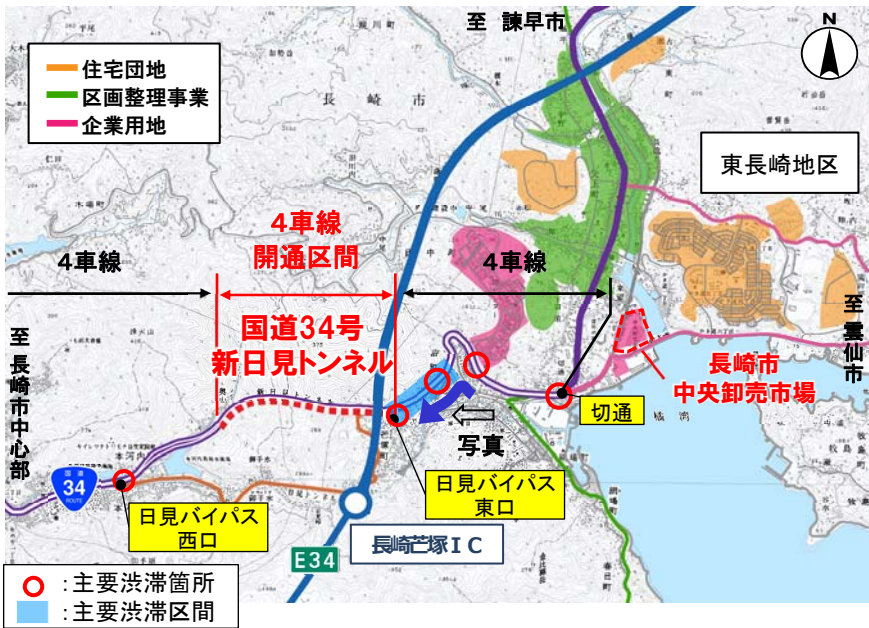


渋滞解消 地域発展・物流円滑化

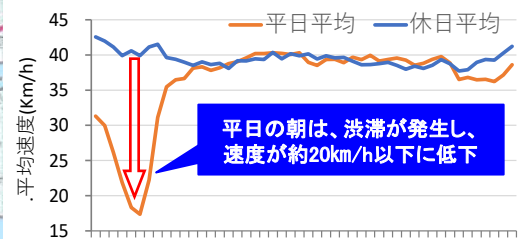
渋滞の解消により、東長崎地区からの定時性が向上し、更なる地域の発展や物流円滑化が期待

- 国道34号の新日見トンネル区間では、**通勤・通学時間帯に渋滞が発生**しています。
- 新日見トンネル区間は長崎市中心卸売市場から長崎市内の小売店舗への運搬経路となっていますが、通勤時間帯の渋滞と重なって**円滑な物流を阻害**しています。
- これまでの日見バイパスの整備により、長崎中心部へのアクセス性が向上しており、東長崎地区において30年間で**人口が約1.5倍、事業所数が約1.3倍に増加**しています。
- 新日見トンネルの4車線化により**定時性が向上**し、地域の食を支える**物流円滑化**や東長崎地区の**更なる人口増加、雇用創出が期待**されます。

■新日見トンネル付近の交通状況



■ 平日別時間帯別の平均速度(切通→日見バイパス西口)



データ：ETC2.0プローブ情報(H31.1~R1.12平均：国道34号下り)

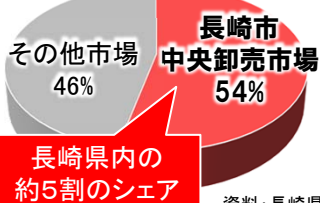
新日見トンネル区間は長崎市方面への重要な食の流通経路

■長崎市中央卸売市場から長崎市内小売店舗への運搬状況



資料：長崎県資料(H29)

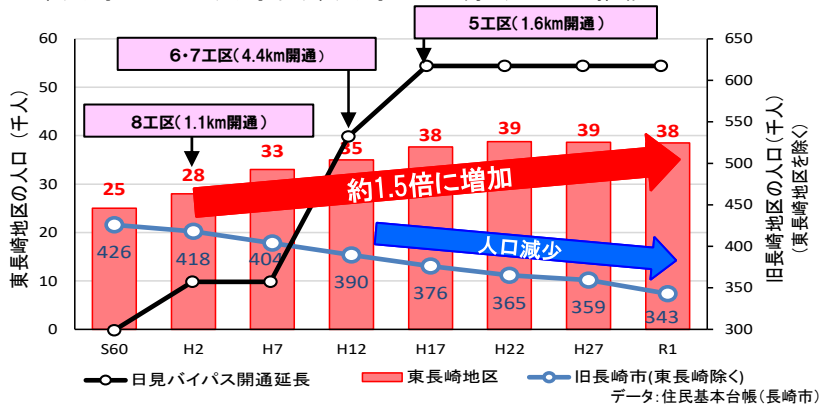
■長崎市中央卸売市場の県内シェア(野菜・果実の取扱量)



資料：長崎県資料(H29)

中心部へのアクセス向上に伴い、更なる人口や事業所数の増加に期待

■東長崎地区と旧長崎市(東長崎地区を除く)の人口推移



データ：住民基本台帳(長崎市)

■東長崎地区と旧長崎市(東長崎地区を除く)の事業所数推移



データ：長崎市統計年鑑

○日見バイパスの整備に伴い、人口・事業所・商業施設が増加し、大きく発展してきた。
○新日見トンネルの4車線化により、さらにポテンシャルが高まることが期待できる。

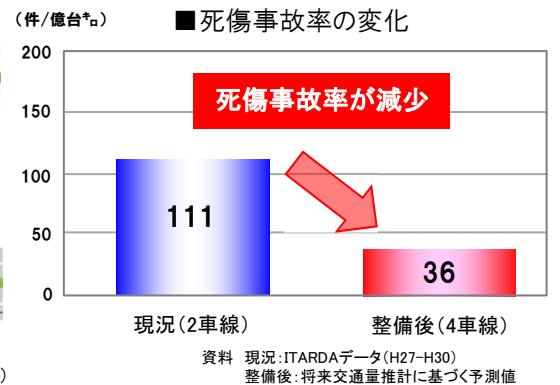
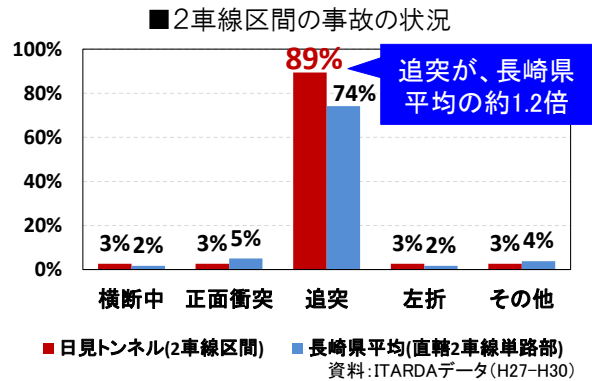
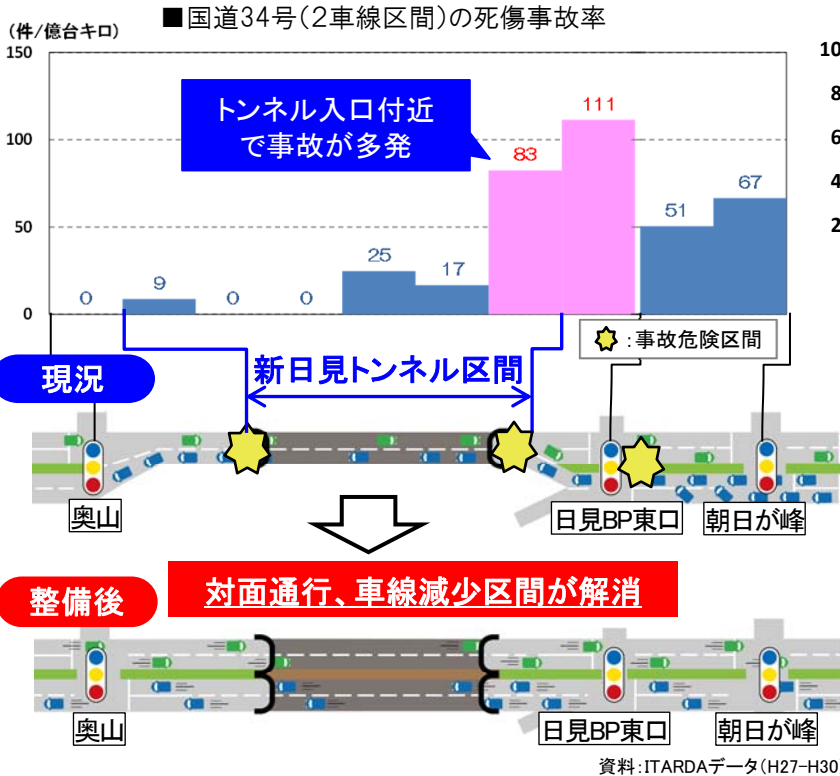


安全性向上

対面通行区間、車線減少区間が解消し 安全性が向上！

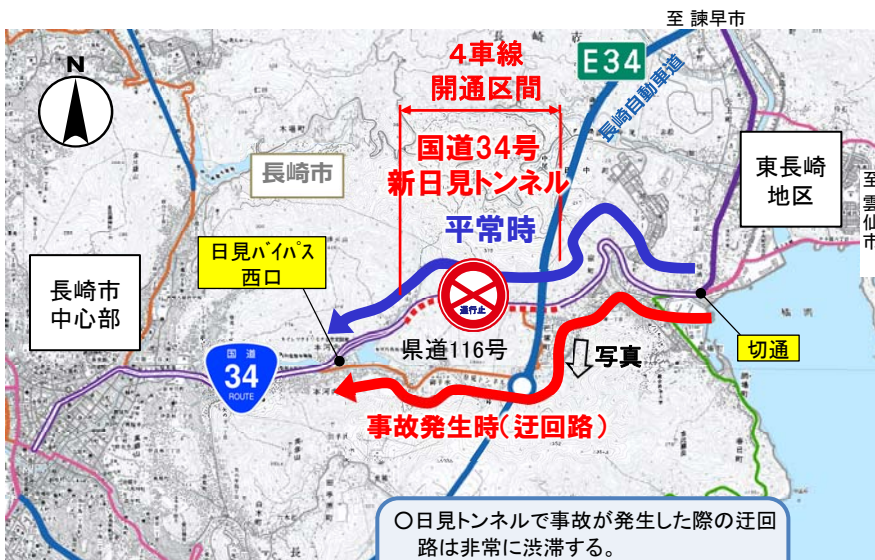
- 新日見トンネルの2車線区間は、4車線区間と比べて**事故件数が多く**、特に**対面通行へ移行するトンネル入口付近で事故が多発**している状況です。
- また、トンネル内の事故により全面通行止めになった際は、**県道116号への迂回**が生じ、**平常時の約4倍の時間**を要しています。
- 新日見トンネルの4車線化により、**対面通行区間、車線減少区間が解消し**、**安全性の向上が期待**されます。

車線が減少するトンネル入口付近で追突などの事故が多発



新日見トンネル通行止め時は、県道116号への迂回のため、約4倍の時間を要する

■事故発生時の迂回路



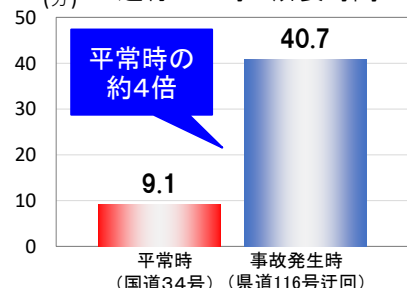
- 日見トンネルで事故が発生した際の迂回路は非常に渋滞する。
- 4車線化により迂回が不要となることは、流通面で非常に大きな効果である。



長崎卸地センターの声 (R2.12)



■通行止め時の所要時間



※切通交差点~日見バイパス西口交差点(下り線)
資料:事故発生時:プローブデータR2.3.9(8時台)
平常時:プローブデータ平日8時台平均(R2.1月~3月6日)